

会 告

去る五月一二日(木)、楽友会館において昭和五二年度春季定例理事会・評議員会が開催され、つぎの案件がいづれも異議なく承認・可決されました。

一、「史林」編集報告

二、「史林」六〇巻記念事業として特別号(総目録)を刊行する件

三、昭和五一年度決算報告および昭和五二年度予算案

四、役員交代

(1) 理事秋山国三、監事日比野丈夫、評議員林健太郎・平山敏治郎氏の退任

(2) 常務理事(編集担当)に服部春彦氏、同(会計担当)に萩原淳平氏を選任

以上

なお、退任された前常務理事朝尾直弘氏は評議員に、同樋口隆康氏は理事に、それぞれ復帰されました。

史学研究会

編 集 後 記

うっとうしい梅雨空の続く今日この頃ですが、会員の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。「史林」も順調な定期刊行の軌道に乗り、週刊誌並に、発行日にはお手元へお届けできる程になりました。これも偏に会員の皆様のお蔭と、編集部一同感謝しております。今後とも相変らぬご協力をお願い申し上げます。

さて、六〇巻四号をお届け致します。本号はそれぞれの分野における力作揃い。丹念な文書整理に基づく手堅い論説あり、アプローチの方法そのものも問題とされるべき試論あり、更には五本を数える書評ありと、バラエティーに富んだ内容となりました。存分にご検討下さい。

別掲会告でもお知らせ致しました様に、「史林」総目録の刊行が理事会・評議員会にて決定されましたが、その業務に、岡内三真・朝尾直弘・大谷敏夫・田中峰雄・藤井讓治各氏が総目録担当委員として携わる

ことになりました。必ずや皆様のご期待に沿えるものが完成することと存じます。

また、それに伴い、編集部内にも多少の移動が生じました。長年編集を担当してこられた大谷敏夫・岡内三真・藤井讓治各氏が編集委員を退かれ、替って、足立啓二・和田晴吾・西山良平各氏が新たに編集部に加わり現在活躍中です。

尚、誠に惜しむべきことに、本会評議員の和歌森太郎氏が他界されました。衷心よりご冥福をお祈り申し上げます。

(堀川)

史 林 (第六〇巻第四号)

一九七七年六月二五日印刷
一九七七年七月一日発行 定価七五〇円

発行人 史 学 研 究 会

理事長 佐 藤 長

印刷所 京都中下区七条御所ノ内中町五〇
中村印刷株式会社